

(1)利用者支援事業【基本型、母子保健型(子育て世代包括支援センター)】

子育て世代包括支援センター 子育て支援センター(児童館)

単位: 施設数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	-	2	2	2	2	2
開設施設数	2	2				

・実施状況

コロナウイルス感染症対策で休館中も、電話での相談業務を実施しました。しかし、利用は1件のみで周知が足りませんでした。
SNSなどを活用し、自粛中の親子が楽しく過ごせるような情報提供なども行い好評でした。

(2)地域子育て支援拠点事業

子育て支援センター(児童館)

単位: 人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	3,912	12,150	12,427	12,309	12,193	12,047
延べ利用人数実績	10,725	6,118				
評価	◎	○				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価と課題

乳幼児教室については、オンライン開催などを行い、自粛中も親子と繋がる工夫を行いました。

(3)妊婦健康診査

子育て支援課

妊婦健康診査

単位: 回

	令和元年度 妊婦・産婦	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	1,631	1,501	1,479	1,457	1,435	1,414
延べ利用回数実績	1,389	1,348				
評価	◎	◎				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価と課題

妊娠届けのあった妊婦に対し、合計14回(基本健診・超音波検査・子宮頸がん検診など)の健診費用の一部助成を行いました。契約医療機関以外の医療機関で受診した場合でも、償還払いで対応し、様々なニーズに応えました。今後も継続して、妊婦の経済的負担の軽減をはかるとともに、妊娠中の健康管理を実施していきます。

産婦健康診査

単位: 回

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	-	224	234	244	254	264
延べ利用回数実績	-	127				
評価	-	◎				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価と課題

産婦に対して、産後2週間、4週間の2回分の産婦健康診査費用の助成を行いました。診察などによる身体的な状態の評価とともに、EPDSによる産後の精神的な状態も評価し、産後の支援につなげることができました。

(4) 乳児家庭全戸訪問事業

子育て支援課

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	130	140	138	136	134	132
延べ人数実績	113	113				
評価	◎	◎				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

対象者113名に対し、すべての母子に対して訪問を行いました。訪問では、母子の健康状態や育児状況などを確認し、子育て支援情報の提供や、育児相談・保健指導を行いました。

(5) 養育支援訪問事業及要保護児童対策地域協議会その他の者による要保護児童等に対する支援に資する事業

子育て支援課

○養育支援訪問事業

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	10	25	25	20	20	20
実人数実績	22	37				
評価	◎	◎				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容

年々家族関係が複雑化し、またコロナ禍交流が絶たれがちになり支援を必要とする母子が増えてきました。妊娠届出書の情報と面談時の様子をもとに、支援の必要の有無について妊娠期から判断し、地区担当保健師が状況に応じて妊娠期から電話・訪問、児童扶養手当等の手続き時の面接、赤ちゃん訪問など対応しています。

○要保護児童対策地域協議会その他の者による要保護児童等に対する支援に資する事業

・実施状況

山県市要保護児童対策及びDV防止対策地域協議会として、本市における支援対象児童等の早期発見及び適切な保護又はケアを図るため、地域の関係機関と連携し、情報共有をしながら対応しています。代表者会議・実務者会議・個別ケース会議等を実施して対応しています。

(6) 子育て短期支援事業

子育て支援課

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	18	16	16	15	15	15
延べ利用人数実績	9	0				
評価	○	△				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

令和2年度については、短期入所生活支援事業(ショートステイ事業)は、コロナ禍の影響等により、利用者がなかったが、今後も事業を継続して提供していきます。

(7) 子育て援助活動支援事業
(ファミリー・サポート・センター事業)

子育て支援センター(児童館)

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	150	150	150	150	150	150
延べ利用人数実績	126	76				
評価	○	△				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

コロナ禍の活動については、感染症用に新たにチェックリストを作成し、活動の前に依頼会員、提供会員ともに記入してもらいました。

(8) 一時預かり事業

子育て支援課

保育園・幼稚園

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	3,320	385	369	358	345	337
延べ利用人数実績	248	136				
評価	○	○				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため保育園臨時休園があり、前年度より利用が減少したが、保育園利用者の増減により、利用者に影響があるため、園の空き状況、新型コロナウイルス感染状況、感染対策を考慮して、事業を継続していきます。

(9) 延長保育事業

子育て支援課

各保育園

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	168	182	180	174	171	166
利用実人数実績	222	149				
評価	◎	○				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

延長保育は延べ173人となり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため保育園臨時休園があり提供量を下回る利用となりました。今後は利用者のニーズに応えられるよう継続して提供していきます。

(10) 病児・病後児保育事業

子育て支援課

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	162	291	278	274	261	253
延べ利用人数実績	223	74				
評価	○	△				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
- ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

市内に設置された病児病後児保育施設での利用について、コロナ禍により利用は減少しました。広域利用を含め、事業の周知を図り子育て支援に努めます。

(11) 放課後児童クラブ(放課後児童健全育成事業)

子どもげんきはうす

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	183	248	257	255	253	243
利用実人数実績	244	232				
評価	◎	○				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
- ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

緊急事態宣言の発令により、一時は学校が臨時休校となる中で、エッセンシャルワーカー等である保護者等の就労等により昼間の家庭での保護指導を受けることができない児童を対象に、保護者等に代わって児童の生活指導及び遊びの促進等を実施することができました。
今後も、コロナウイルス感染対策を実施しながら、いかに子どもたちの過ごしやすい環境づくりができるかが課題となります。このほか定員を超える希望者に対するの対応や支援員不足も継続的な課題です。

(12) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

子育て支援課

・実施状況

新制度に移行していない幼稚園の給食費のうち副食費について、年収360万円未満世帯の子どもまたは、所得階層にかかわらず第3子以降の子ども(小学校3年生終了前の最長子を第1子と数えて、3人目以降)を対象に補足給付を実施しました。

(13) 多様な事業者の参入促進・能力活用事業

子育て支援課

・実施状況

公立保育園と私立保育園とを混在化させることにより、多種多様な保育ニーズに柔軟かつ積極的に対応し、より良い保育環境を確保将来にわたった利用者満足度の高い保育サービスの提供を目指し、民間事業者の参入を促し、特定教育・保育施設等のサービス向上及び選択しを拡大するため、令和5年度から山県市保育園2園を2法人に移管することを議決しました。

(14) 母子手帳の交付

子育て支援課

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	—	118	116	114	112	110
交付実人数実績	—	113				
評価	—	◎				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
○ 概ね満足のいく実績であった
△ 不満である

・実施状況

・妊娠届出書(県下統一)の提出により、母子手帳の交付を行っています。
・原則、地区担当保健師が母子手帳交付時に全数面接をし、妊娠期からの信頼関係を築く機会としています。出産や育児期に渡って継続支援が必要と判断した場合には、関係機関と連携しながら関わるようになっています。

(15) 産後のケア

子育て支援課

・実施状況

産褥期に育児支援を必要とする母子に対して、助産師などの専門的なスタッフによる保健指導を行うため、近隣の医療機関に委託し、産後ケアを実施しました。令和2年度は、宿泊型1件、通所型延べ6件の利用があり、産婦の心身の回復や不安の軽減などに活かされました。

(16) 妊婦教室

子育て支援課

単位：人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	—	140	138	136	134	132
延べ利用人数実績	—	18				
評価	—	○				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、 ◎ 満足のいく利用実績であった
○ 概ね満足のいく利用実績であった
△ 不満である

・評価内容と課題

出産後の育児に対する情報提供や、妊娠中の口腔内を健康に保つための妊婦歯科健診も兼ねて、マタニティクラスを実施しています。今後も周知の方法を工夫し、子育ての仲間作りの場としても、充実を図っていきます。

(17) 妊娠期、産褥期の支援

子育て支援課

子育て世代包括支援センター

・実施状況

妊娠届けが提出された時点から、支援が必要な妊婦に対しては訪問や電話などで信頼関係を構築していきます。産褥期から子育て期へ、きめ細やかな支援を継続しています。虐待が疑われるケースや医療的なケアが必要なケースなどに関しては、関係職種や関係機関と連携しながら支援を行っています。

(18) 不妊治療の助成

子育て支援課

・実施状況

不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図り、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進するため、特定不妊治療(体外受精又は顕微授精)、男性不妊治療、不妊検査など実施に対する助成を行いました。

(19) 乳幼児健診

子育て支援課

単位： %

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	100	100	100	100	100	100
受診率実績	100	97.9				
評価	◎	◎				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、◎ 満足のいく利用実績であった
- 概ね満足のいく利用実績であった
- △ 不満である

・評価内容と課題

コロナ禍での開催ということもあり、受診者の安全を考慮し、3-4か月児健診、10-11か月児健診は医療機関へ委託し実施しました。また、1歳6か月児健診、3歳児健診については実施回数を通常より1.2~2.2倍に増やし実施しました。いずれの健診も、ほとんどの乳幼児が受診し、健康状態の確認を行うとともに、保育者が育児状況に関する助言や情報提供を受けることができるようになってきました。また、未受診の乳幼児にも必ず連絡や面接等を行い、全ての子どもや保育者たちの健康状態の把握に努めました。今後も引き続き子どもたちや保育者の状態の把握、助言や情報提供を行ってまいります。

(20) 新生児聴覚検査助成

子育て支援課

・実施状況

新生児の聴覚障害を早期に発見し、早期に適切な療育や援助を受けることができるための検査費を助成しました。

(21) 乳幼児訪問

子育て支援課

・実施状況

保健師や栄養士が随時自宅や幼稚園保育園、療育機関に訪問しています。乳幼児の成長発達、養育環境などを確認し継続的に寄り添った支援を行っています。令和元年度334件、令和2年度は延べ303件(乳児全戸訪問は除く)の訪問を実施しました。保健師だけでは対応が難しいケース(虐待、医療的リスクが高いケースなど)は、家庭相談員や医療機関など、関係機関と連携しながら支援しました。

(22) 乳幼児相談

子育て支援課

① 乳幼児相談

・実施状況

コロナ感染症予防対策のため、完全予約制にて実施しました。本相談では、乳幼児期に特徴的な、発達不良、体重過多、言語表出及び社会性の育ちに関する不安・悩み等に関する相談について対応しました。

② すこやか相談

・実施状況

緊急事態宣言解除まですこやか相談を中止しました。また、コロナ感染を心配し保護者が利用を控えたため、7月から事業再開となりました。健診時に必要に応じてすこやか相談を勧めるほか、あそびの教室利用者や保育園・幼稚園にちらしを配布し周知を行いました。

③ 子育て家族こころの相談室

・実施状況

開催日時を設定して事業のチラシ配布を行ってまいりましたが、相談したい時と開催日時が合わないと利用に繋がらないため、利用したい時に随時相談できる方法に検討が必要です。

(23) 乳幼児教室

子育て支援課

・実施状況

コロナ禍のため、6.7ヶ月児健康教室はオンラインにて開催しました。参加率は2割弱と少くはなりましたが、発達月齢に応じた離乳食支援を行うことができました。また、この月齢から特に大切と思われる親子のふれあいや声かけについても情報提供を行いました。
・あそびの教室については、参加が必要な児が増えてはいますが、対象児がすでに保育園に入園している場合も多くなってきており、参加者数は増加していないのが現状です。今後もその傾向はすすむと考えられ、教室運営と同時に入園児への支援方法のあり方なども検討していく必要があります。

(24) 地域療育支援

子育て支援課

ピッコロ療育センター

各保育園

各小学校

・実施状況

コロナ禍のため、予定していた地域療育研修会は中止しました。各園による個別支援検討会は、後半以降開催しました。県主催の地域療育オンライン研修会に勤奨しました。

(25) 思春期の支援

子育て支援課

健康介護課

各小学校

・実施状況

コロナ禍のため今年度は中止しました。

(26) 予防接種

子育て支援課

・実施状況

予防接種法に基づき、乳幼児・学童・成人を対象に個別接種を実施しました。任意接種については、妊娠を希望する女性や妊婦の夫、同居の家族に対しても、風しんの予防接種を実施しました。また、インフルエンザの重症化予防のために妊婦と乳幼児・学童に対しインフルエンザ予防接種の補助を行い、感染の予防を図ることができました。

(27) 妊婦歯科健診(妊婦教室と同時開催)

子育て支援課

・実施状況

はみがきけんしんと同時に開催している妊婦歯科健診は、2つの健診受診者の動線が交わることがないよう、コロナ禍における事業を実施しました。感染症予防対策として妊婦自身の口腔内を健康に保つことの大切さを周知し、生まれてくる赤ちゃんの口腔についての健康教育ができました。

(28) はみがきけんしん(フッ化物塗布)

子育て支援課

単位： %

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み0歳	27	27	28	30	31	32
提供量の見込み1歳	29	30	30	31	31	31
提供量の見込み2歳	17	18	18	18	19	19
提供量の見込み0～6歳	11	11	12	12	13	13
受診率実績0歳	21.9	20.5				
受診率実績1歳	26.4	18.1				
受診率実績2歳	14.8	10.8				
受診率実績0～6歳	9.9	7.0				
評価	○	○				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

コロナ禍において、飛沫などの感染予防対策を取りながら事業を実施しました。近年、お子さんの就園や母親の仕事復帰などをきっかけに、かかりつけ歯科医院でのフッ化物塗布受診に切り替えられている場合があります。継続的、定期的なフッ化物塗布の必要性のPRを強化していきます。

(29) フッ化物洗口

子育て支援課

単位： %

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	99.5	99.5	99.5	99.6	99.7	99.8
実施率実績	99.4	99.3				
評価	○	○				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

フッ化物洗口容器を「紙コップ」に変更し、コロナ感染予防対策を図りながら事業を実施しました。フッ化物の必要性の理解が得られるように、保護者に対してフッ化物洗口説明会などにて情報提供の充実を図ります。また、児童生徒に対しては「フッ化物」の健康教育を充実していきます。

(30) 小中学校におけるブラッシング指導(歯科健康教育)

子育て支援課

各小中学校

単位： 回

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	82	85	85	83	83	82
延べ実施回数実績	91	8				
評価	◎	○				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

単位： 人

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
提供量の見込み	1825	1,900	1,890	1,880	1,880	1,880
延べ参加人数実績	1851	119				
評価	◎	○				

(評価欄記載項目)

- ・提供量に対し、
 - ◎ 満足のいく利用実績であった
 - 概ね満足のいく利用実績であった
 - △ 不満である

・評価内容と課題

コロナの感染拡大を懸念した休校措置により授業時間の確保が厳しい現状を考慮し、市内全小中学校において「家庭における親子ブラッシング」を実施しましたが、学年別クラス別ブラッシング指導の希望のあった学校には、養護教諭と指導内容を検討し、学校の現状に即した歯肉炎予防の歯科健康教育の実施ができました。

(31) 保育園食育活動

子育て支援課	各保育園
--------	------

・実施状況

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を懸念し、年長児・年中児クッキングは開催中止としたため、家庭で作る防災食のカレーレシピを配布しました。食育サポーターによる食育教室は、農政局の食育シールブックを活用し、2保育園開始しましたが、期間中に緊急事態宣言が発令されたため、5保育園は保育士が実施しました。

(32) 自然体験保育

子育て支援課	各保育園
--------	------

・実施状況

市内の保育園年長児及び年中児を対象に、自然に触れ合える環境(伊自良川、四国山香りの森公園等)で自然体験保育を実施しました。また、市内小中学生と保護者を対象に、自然と触れ合える環境(伊自良地域の田んぼ、四国山香りの森公園ドーム)で1日かけて自然体験イベントを実施しました。さらに、市立保育園保育士を対象に、先進地での現地研修を実施しました。最後に、年間を通し、自然、自然活動、森林等自然に関わる人材等を取材、研究し、子ども・大人双方の目線からみた自然体験ガイドブックを作成しました。

(33) ワーク・ライフ・バランス

子育て支援課

・実施状況

ハローワーク、マザーズコーナー担当者による相談会を年3回実施し、母親の再就職の支援を行っています。子育てと仕事の両立を念頭に、母親自身の働き方などを考え、より良い再就職に繋がるよう支援しています。令和2年度は、両親学級事業がコロナ禍で実施できませんでしたが、他の講座を実施することで産後の女性の身体と心の変化を学ぶとともに、パートナーシップや子どものいる生活について家族と一緒に考える機会としました。(高富児童館)